

中心人物

こうぞう



始め

「どんなときか、どんな場所か、どんな登場人物が出てくるのか」ということが書かれている。

中心人物の気持ちなどが変わる

中

その物語で、一番大きな出来事が始まって、出来事が終わる。

終わり

大きな出来事が終わった後の中心人物の様子が書かれている。





登場人物とうじょうじんぶつって、人間にんげんみたいにしやべったり動いたりする人や動物のことだったよね。
「こわれた千の楽器」は登場人物がたくさんいて、だれが中心人物かわからないよね。

そうだよね。わからないよね。
わたしは、「こわれた千の楽器」の中心人物がだれかわからないんだけど。

そうそう。
でも、「モチモチの木」の豆太は何が変わったんだろう。何も変わってない気がするよ。

「サーカスのライオン」では、元気のなかつたじんぎが男の子と会うことで元気を取りもどしたけど死んじゃったんだよね。

国語では、「物語の中心となる人物」 || 「中心人物」の気持ちなどの変化へんかを考えることが大切だったよね。



では、みんなも考えてみましょう。

「モチモチの木」

① 豆太は「どんなところが変わったのだろう。」

「こわれた千の楽器」

② 登場人物は何人で、中心人物はだれでしょう。

この二つを考えながら、音読したり、ノートに自分の考えを書くようにしましょう。